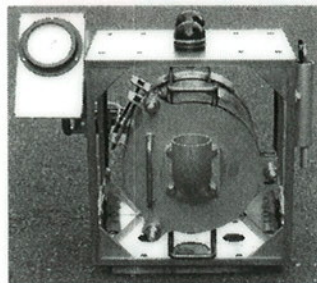


『モコビー CTB 1 』 取扱説明書・ダイジェスト版

(レンタル向け；六角ナット 仕様)

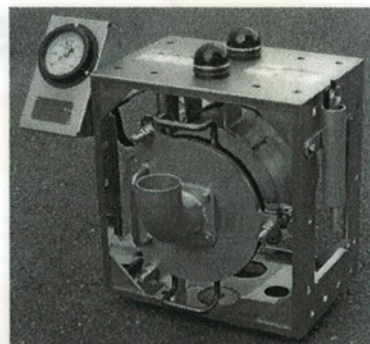


カセット式DPF『モコビー CTB1』の取扱いについて要点を記します。
詳細は取扱説明書を参照願います。

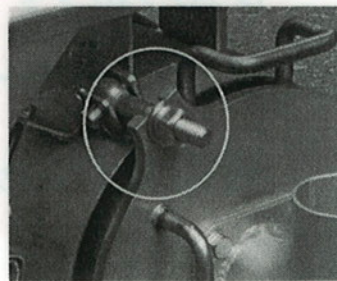
- 1 本体に「排気圧力計(ブルドン管)」が装着されています。(又は、エアーホースで接続するものもあります)
ススの捕集が 進むに従って排気圧力が上昇します。
圧力計に示す規定圧力(0.025MPa)を超えるようになりましたら、フィルタを交換してください。
規定圧力に達するまでの時間は、エンジンの運転状態(回転速度、負荷)、黒煙発生量によって変わります。
- 2 排気は「DPF」を通して排出され、DPFで黒煙除去が行われます。規定圧力を
超えてDPFを使用し続けると故障の原因となりますので、絶対に避けて下さい。

3 フィルタ交換手順

- ① エンジンを停止する。
- ② フィルタケースの3個のボルト・ナットを付属スパナで緩め、蓋を開ける。
- ③ 取手を持ってフィルタを引出す。
このとき、ガスケットがフィルタに付着していないことを確認。
(ガスケットが本体ケースの一番奥に残っていることを確認してください。)
- ④ 再生済みのフィルタをケース内にセットする。
- ⑤ ケースのフタを閉め、3個のボルトナットを付属のスパナを使って
平均的に軽く締める。
その後、専用トルクレンチで平均的に規定トルクで締める(15N・m)
規定トルク以上に締付けると蓋が曲がるなどの損傷を与えます。



3個のボルト・ナット部分



<注意点>

- ・ エンジン停止直後はDPFが高温になっていますので、冷えるのを待つか手袋等を使用願います。
- ・ 取外したフィルタは専用のキャリアに入れて移動願います。
フィルタは入口側フランジ面でガスシールする構造ですので、そのまま床に置かないように願います。
- ・ フィルタはセラミック製ですので衝撃を与えないよう注意下さい。
ぶつけたり、落としたりするとフィルタ破損につながります。

お問合せ先

株式会社 **コモテック**

TEL 048-432-1517

黒煙除去装置「モコビーCTB」取り扱い注意事項

フィルタ再生の基準

* モコビーCTBの圧力計が 0.025MPa を超えた場合
フィルタ再生を行なってください。

0.025 MPa



圧力計

上記を超えて使用した場合、フィルターを破損させる恐れがあります。

又、オーバーヒート等のエンジントラブルを引き起こす可能性があります。

※詳しい取り扱い方法は、別紙取り扱い説明書をご覧ください。

問合せ先TEL: 048-432-1517

JOB WITH DREAM
COMOTEC